

科目名	基礎情報処理 Computer Literacy	科目コード	11330
-----	-----------------------------	-------	-------

学科名・学年	機械工学科・1年
担当教員	河田 剛毅（機械工学科）、新任（機械工学科）
区分・単位数	履修単位科目・必履修・2単位
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義30，演習30，実験0，その他0】
教科書	長岡高専 情報処理共通化ワーキンググループ，情報処理の基礎 —エンジニアの卵たちへ—
補助教材	ICT基礎教育研究会，ネットワーク社会における情報の活用と技術，実教出版

### 【A. 科目の概要と関連性】

（前期）まずは本校のコンピュータに慣れ、道具として使いこなせるようになるための基本的能力を養うことを目的に、Windowsの基本操作法および電子メール・ブラウザソフトの操作法について学ぶ。次にそれらを利用してWordによる報告書作成演習を行う。

（後期）情報通信、アプリケーションの利用、Webページについて学ぶ。

### 【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(C)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 2進数とコンピュータの仕組みについて理解する。	—	(c1)
② インターネットを利用した情報の収集・発信・交換方法を会得する。	—	(d2)
③ 情報を操作する上での注意事項（マナー・エチケット・セキュリティ等）について理解する。	—	(c1)
④ 文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトの基礎的な使用方法を習得する。	—	(d2)

### 【C. 履修上の注意】

機器利用のマナー、ネットワークマナーも身につけること。

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

- 定期試験（前期中間 15%）
- その他（演習課題）（85%）【内訳：前期 35，後期 50】

## 【E. 授業計画・内容】

### ● 前期

回	内容	備考
1	情報の概念、計算機概論	
2	長岡高専の計算機システム概説、端末室利用初期設定	
3	Windows 基本使用法 1 (Windows の基本操作, ファイル・フォルダの基本操作)	
4	Windows 基本使用法 2 (日本語入力) 電子メール 1: 電子メールの仕組み、メーラ初期設定	
5	電子メール 2: メール送受信・返信、メールの管理	
6	電子メール 3: アドレス帳, 添付ファイル 情報収集 1: Web ブラウザ使用法	
7	情報数学概論 (数の表現)	
8	中間試験	試験時間: 50 分
9	試験解説 情報収集 2: 情報検索方法	
10	情報収集 3: 情報検索演習	課題提出
11	Word 使用法 1: 文書作成・編集の基本操作	
12	Word 使用法 2: 表・グラフィックの扱い方	
13	Word による報告書作成演習 1	
14	Word による報告書作成演習 2	
15	演習課題についての講評と発展授業	課題提出

### ● 後期

回	内容	備考
1	Excel 演習その 1	
2	Excel 演習その 2	
3	Excel 演習その 3	
4	Excel 演習その 4	
5	Excel 演習その 5	課題の作成と提出 1 回目
6	パワーポイント演習その 1	
7	パワーポイント演習その 2	
8	パワーポイント演習その 3	
9	パワーポイント演習その 4	課題の作成と提出 2 回目
10	Web ページの作成その 1	
11	Web ページの作成その 2	
12	Web ページの作成その 3	
13	Web ページの作成その 4	
14	Web ページの作成その 5	課題の作成と提出 3 回目
15	演習課題についての講評と発展授業	